

Voltage

ボルテージ

2023.11
Vol. 274

わが支部

浜松電気工事協同組合専務理事

《浜松支部》

藤井 信行

浜松支部の現況



浜松支部は、浜松市と湖西市において事業を行う組合員で構成されています。創立は一九五七（昭和32）年七月一六日であり、以来業界の大先輩方のおかげで今日を迎えています。所在地は、中部電力パワーグリッド株式会社浜松支社に隣接しています。

二〇一八（平成30）年一〇月には、組合員はじめ関係各位の協力のもと、組合会館の建替え事業が無事遂行されました。敷地内には訓練用の電柱が配置され、諸訓練等に利活用されています。図らずも、コロナ禍で資材不足や材料費の高騰が起こる前に事業が完了できたことは、偶然とは言え幸運でした。

組合員に向けては、各種講習会はもとより、組合加入のメリットを少しでも実感してもらおうべく、各種安全器具等を安価にて提供する等の事業にも注力しています。ここ数年は、空調服の売れ行きが好調です。

二〇二三（令和5）年三月時点で、一九五名の組合員が所属しています。現在20のブロックにて、各地域組合員が、連絡・交流を図っています。

内訳は、法人が一六三名、個人が三二名となっています。組合員数は、10年前の二〇一三（平成25）年三月時点の二四二名（法人一八七名・個人五五名）と比較すると二割減少という状況です。一方で、今年度に入り新規に組合加入を希望する事業者も数名あり、業界内部の世代交代・新陳代謝が進んでいることの現れも感じられます。

組合理事会には青年部会支部長が副参与として参加し、組合理事との意思疎通を密にしています。親組合との連携を一層深めつつ、各種事業に青年部会の更なる活躍を期待しているところです。

（追記）

浜松市は、現在七つの区割りとなっていますが、来年一月一日から三つの区割りに変更されます。浜松支部の所在地は、浜松市中央区鴨江町24番地となります。

理事随想

「最近の日本のスポーツ」

常務理事 杉山 直
(静岡支部)

理事随想を毎回楽しみに読ませていただいています。順番が回って来ましたので、私が感じている最近の日本のスポーツについて書かせていただきます。

最近の各種スポーツ中継・番組などを見てみると、私が一生懸命スポーツに打ち込んでいた小・中・高校生時代とは教育方法、指導、環境などまったく違ってきています。皆さんも経験があると思いますが、昔は「スポーツ＝水を飲むとバテる」、「気合いが足りないんだよ」なんて言われ、今の指導方法とはかけ離れた指導だったと思います。全てがダメとは思いませんが、今の様に科学的、データ分析、経験など総合的に考えた指導が必要だと感じます。

東洋人は西洋人と比べて肉体的・体力的に劣る部分があり、国技の相撲、柔道は別として球技に関してはなかなか勝てない状況でした。代表的なスポーツ、野球・サッカー・バスケット・バレー・ラケット、テニス、ゴルフなど、どうでしょうか！昔はなかなか勝てませんでしたね。しかし、日本人は体力がなければ知恵で勝負しました。

1964年の東京オリンピックでは、女子バレーが東洋の魔女と呼ばれ、回転レシーブを活用し、見事金メダル。1972年のミュンヘンオリンピックでは、男子バレーがA、B、Cクイック、一人時間差などで金メダル。日本中が喜びに満ちていました。



今はどうでしょうか？精神論から科学的に分析する時代に入ってきたと思います。相手の情報を入れたiPadでデータ分析を行い、練習方法・試合の進め方など、常に先を読みながら進めています。体力的にも個人に合った体力作りをすることによって、世界で

負けない体を作り上げることができ、大リーグでは東洋人初めてのホームラン王、ゴルフでもマスターズ優勝、サッカーでは男女とも世界のクラブチームで日本人が活躍するニュースを常に見ることができるようになりました。

この状況は、プロ化によってレベルアップしたことが非常に大きいと同時に、選手が西洋人に対して引けをとらないことで世界レベルに近づいてきたのだと思います。また、新しい競技のスケートボードでは、10代前半の選手が活躍するなど非常に楽しみでもあります。科学的なデータ分析、経験値など総合的に考えた指導が必要だと感じます。

また、記憶に新しい夏の甲子園。昔は、部員全員が真っ黒に日焼けして頭は丸坊主の五厘刈り、バッターボックスに入ったら大声で気合いを入れる。そんな場面が多く見られましたが、今年はどうでしょう！長髪の学校が7校も出場していました。静岡県代表の浜松開誠館高校、優勝した慶応義塾高校も長髪でした。日本高校野球連盟が調査したところ、全国で丸刈りの学校は、全体の26%だそうです。

驚いた点は他にもあります。試合中は相手を威嚇する姿ではなく、チーム内では笑顔もあり、伸び伸び野球で、慶応義塾高校のスローガンは「エンジョイベースボール」。楽しく野球をやろう！なんて驚きです。監督主導ではなく、自分たちで考え、コミュニケーションを重要視し、高校生主導で進めて行き、監督は見守る。当然指導もあると思いますが、昔とは大違い。こんな部活動なら部員も入部したいはずだと思います。

以上の様に変化しているスポーツ界ですが、日々我々が努力している電気工事業界も大きな変化を期待したいところですが、皆様いかがでしょうか？技術と材料の進歩、仕事の環境整備、適正な工期と休日、労働賃金のアップなどは普段から言われていますが、もっと大胆な発想で変える事を業界全体で考えたいものです。



首長訪問

住む人も訪れる人も「心和らぐ森町」を目指して

森町 太田康雄町長 取材

遠州森町は、静岡県西部の山間地にあり、三方を小高い山々に囲まれ、町の中央を清流「太田川」が流れ、どこか京都に似た風情を感じる町です。1923年に森町を訪れた地理学者 志賀重昂氏は、山紫水明なこの町を「小京都」と称賛し、以来遠州の小京都と呼ばれるようになりました。

町域は、東西13km、南北24kmの南北に細長い形で、面積は約134km²、このうちの約70%を森林が占める山あいの町です。人口は1万7千人余りです。

「人の輪」（外部との交流）、「対話」（信頼の構築）、「調和」（人と自然）の三つの基本理念を掲げ、「住む人も訪れる人も心和らぐ森町」の実現を目指し、まちづくりに取り組んでいます。

令和5年10月2日、太田康雄町長をお訪ねし、インタビューに応じていただきました。



太田町長は、1959年4月生まれの64歳、森町の御出身で、父上様も町長を務められました。

2005年森町議会議員となり、町議会議員を3期務められました。2016年3月から森町長となり現在2期目で、先日、2024年2月の町長選に出馬されることを表明されました。

◎「人の輪」、「対話」、「調和」という三つの「わ」の意図するところは

まちづくりには住民の協力が不可欠です。前の第8次総合計画では、住民とともにまちづくりを進めるため「協働」という言葉を使いました。

人の輪についてですが、町民だけでなく、交流人口・関係人口（森町を応援してくださる人）も加えて人の輪を作っていきます。ふるさと納税で応援してくださる方、特産品を買ってくださる方、森町出身で外部で活躍されている方などとも一緒になって輪を作ります。



また、対話は、行政が勝手に進めるのではなく、住民と対話をしながら進めるということです。行政がいいと思ってやるのが必ずしも住民にとっていいことなのか、一致しないことがあるので、意見交換しながら進めていきたいと思います。行政に対する信頼がないと任せていただくことができませんので、対話を大事にしたいと思います。

調和は、例えば自然豊かなところなので、農業と工業

のバランス、自然と開発の調和を図りたいと思います。また、小京都という歴史伝統文化もあり、文化財にしてもただ守ればいいのか、活用するのか、保存と活用のバランスが難しいと思っています。

◎各分野の取組による人口減少対策の推進

基本目標の6つの柱にそって、15の方向性があり、199の事業があります。事業の数によって、人員や予算の配分が違ってきますので、結果的には事業数が67の保健、医療、福祉に手厚い結果になっています。



コロナや台風など予期しないことがあれば、それにも最も注力することになります。

人口減少対策が喫緊の課題ですので、子育て支援、移住定住の促進を推進するため、定住推進課という課を新設しました。子育て世代への支援の充実で自然増を図り、また、町のPRで社会増を図ります。空き家が多いので空き家を活用して移住していただくため、空地・空き家バンクを創設しました。また、空き家の

リフォームの補助金なども準備して移住促進に取り組んでいます。

総合計画の初年度（2016年度）と比較すると、人口は約2,000人減っているのですが、施策の効果がなかったといわれるかもしれませんが、何もしなかったらもっと減っていたと考えますので、一定の効果は出ているものと考えています。

◎総合計画の進捗状況と次の総合計画の柱について

199の事業について、毎年4段階で評価し、進行管理をしています。直近の評価では、S 9件（5%）、A 116件（58%）、B 69件（35%）、C 5件（3%）となっておりますので、おおむね計画通りに進んでいます。2年半後が新計画の開始時期となっておりますが、来年3月で町長の任期が終了しますので、新計画については、来年度から検討していくことになります。従いまして私が再選させていただいたという前提でお話をさせていただきます。

人口減少については引き続き取り組んでいきますが、人口増加に転じることは難しく、減少カーブをいかに抑制していくかということを目指したいと思います。人口減少により町の活力が失われてしまうことが危惧されるので、町の活力の維持を計画の大きな柱にしたいと思います。総合計画は、網羅的、総花的なものになってしまうのはやむを得ないので、内容としては現計画と大きな違いはないものになるでしょう。新計画の大きな方向性は現計画と同じなので、柱の設け方や付随する事業を入れ替えるなどの修正と考えています。また、現計画中に発生した感染症や自然災害にも対応できる施策を盛り込む必要があると考えています。さらに、DXや新しい生活様式も取り入れた計画にしたいと考えています。



◎エネルギー政策について

太陽光発電の促進については、自宅にソーラーパネルを設置する場合に補助金を出しています。また、家庭用蓄電池を購入された場合に補助しています。大規模ソーラーシステムについては賛否両論があり、町としては積極的に推進しているというわけではありません。

役場、学校の体育館やランチルーム、集会所などにLED照明を導入し、昨年度、公用車1台をEVにしました。また、森町独自のものとして、電動アシスト付自転車を購入された方に対する補助制度を設けています。ヤマハ「PAS」の心臓部、ユニットを製作している工場が町内にある関係で、ヤマハの「PAS」をふるさと納税の返礼品としており、人気があります。ふるさと納税されたものを、町民に還元する意味で電動アシスト付き自転車購入者に対する補助を行っています。

◎最近感じられることは

町に対する評価は、悪くないと感じています。

初夏は、甘々娘や甘太郎などの特産の甘いとうもろこしを販売していますが、朝早くからそれらを求めて長蛇の列ができています。また、今の時期ですが、栗むし羊羹がテレビの番組で取り上げられたため大変有名になり、町内6店舗の栗むし羊羹の食べ比べというイベントには、150人もの人にお集りいただきました。

森町は、おいしいものがあるという評価をいただいています。また、遠州の小京都とうたっておりますが、森町には歴史とか伝統文化がありますねという評価をいただいているのは、大変ありがたいことだと思っています。これは、町民の方たちがそれぞれの分野で頑張っていたいただいている結果だと思っています。

◎休日は、どのようにお過ごしですか（趣味）

趣味というほどの趣味はありませんが、ラグビー、プロ野球、高校野球などスポーツ観戦をしています。また、買い物に行った際、柿やトウモロコシ、レタスなどの産地や値段などをチェックしています。歴史や文化に興味があるので、もう少し勉強できればと思っています。

運動はしていないし、お酒は飲めません。太らないのは、年齢のせい、脂っこいものをとらなくなったからかもしれません。野菜は、食べるようにしています。

◎信条（生活信条）

「人にせられんと欲することは、そのごとく人にもせよ」

「過去を悔やまない、未来を心配しない、今に満足する」

日々、穏やかに柔和でいたいと思っています。



第35回電気工事業全国大会

第35回電気工事業全国大会が、10月25日及び26日の両日、福島県福島市の「福島市音楽堂」及び「JRA福島競馬場」において開催され、静岡県工組からは、三役、青年部会役員及び女性部会役員の13人が参加しました。福島市は、「被災の地」から「希望の地」へ、着実に歩みを進めていました。

意見交換会では、「“どうする”組合運営」をテーマとするテーブルに参加し、他工組の方々と意見交換を行い、有意義な時間を過ごしました。式典は、最後に大会決議（信頼される街の電気ドクターを目指すなど3項目）を採択し、終了しました。

なお、第36回全国大会は、2025年10月16日（木）、北海道札幌市の「札幌市教育文化会館」において開催されます。

1 10月25日（水）

15：00～15：30 意見交換会テーマに係る事前プレゼン

15：30～17：00 意見交換会（指定のテーマについてテーブル毎にグループ協議）

2 10月26日（木）

当日の大会プログラムは、右記のとおり。閉会后、次のイベントがありました。

16：00～16：45 パドックイベント（盛岡さんさ踊り）

17：00～18：30 交流会



第35回電気工事業全国大会（東北・福島） 大会プログラム 2023年（令和5年）10月26日（木）開催

9:30 ~ 11:30		『組合活性化研修会』（第6回優良事業工組表彰）	
ジャンル	事業名	ブロック等	電工組・支部／青年部
【安全研修】	組合安全衛生大会から始まる安全行動計画実施について	北陸	石川／本部
【人材確保・育成】	個別企業説明会	北陸	福井／本部
	本会・青年部一体での高校新卒採用活動	東北	山形／山形支部
【組合活性化】	女性部会における進化トライアル	中国	岡山／女性部
	支部長研修会による支部長の理解とやる気の増進	関東	千葉／本部
	Web申込システムの代行申請	関東	埼玉／本部
【業界DX化】	組合員向けDXアプリ『DEN-UP』	全日電工連	

※11:30～13:15の間は、昼食休憩のため配信を一時中断いたします。

13:15 ~ 15:45	第35回電気工事業全国大会『大会式典』
<ol style="list-style-type: none"> ① オープニングアトラクション ② 開会宣言 ③ 国歌斉唱 ④ 黙祷 ⑤ 主催者挨拶 ⑥ 来賓祝辞 ⑦ 来賓紹介 ⑧ 表彰 全日電工連会長表彰（組合役員功労） ⑨ 表彰 第6回優良事業工組表彰 ⑩ 第6回優良事業工組表彰 金賞受賞事業事例発表 ⑪ 第5回全国青年部会員大会 優良活動発表会 金賞受賞事業事例発表 ⑫ 意見交換会 意見発表 ⑬ 大会決議 ⑭ 第5回電気工事技能競技全国大会PR ⑮ 第36回電気工事業全国大会（北海道・札幌）PR ⑯ 閉会 	



～青年部各支部 活動報告～

皆様、こんにちは！青年部会長の海野翼です！

静岡県電気工事工業組合会員の皆様におかれましては、日頃より青年部会活動にご理解・ご協力して頂き、誠にありがとうございます。

さて、今回のボルテージでは青年部会各支部の事業活動を報告していきたいと思っております！！

今期、青年部会は、『連携』をスローガンにスタートしました。この連携には多様な意味が含まれていますが、中でも『各支部間の連携』というところは、青年部会活動においてとても重要な意味があると感じております。各支部本会の力をお借りしながら、支部単位で積極的に活動をし、親睦を深め、連携を強化し、静岡県の底上げをする。そうすることで会員増強にも繋がっていくのではないかと強く思います。

本会の皆様におかれましては、引続き青年部会にご指導・ご鞭撻のほどよろしく申し上げます。

◎清水支部青年部（西村哲哉支部長）

参加事業：第31回職人祭り（清水建設産業組合）

開催日時：R 5 / 9 / 2～3

開催場所：清水駅東口広場

参加内容：第31回職人祭りの設営を実施いたしました。コロナ禍を経て久しぶりの設営だった為、苦勞する場面もありましたが、本会理事の皆様と青年部会が協力することで大きなトラブルもなく、無事に終えることが出来ました。



◎静岡支部青年部（柴田真司支部長）

事業活動：インボイス・税に関する講習会

開催日時：R 5 / 9 / 27

開催場所：静岡電気会館

事業内容：インボイス開始前に、改めて、税理士さんを招いて、講習会を開催した。建設業界人、経営者として必要な税に関する講演を聴講後、質疑応答を行った。



◎藤枝支部青年部（北堀一洋支部長）

事業活動：2023焼津昭和通り『七夕まつり』

開催日時：R 5 / 7 / 29 15:00～21:00

開催場所：焼津市昭和通り

事業内容：『電気工事無料体験ブースの出店』

・「電球を点けてみよう」と題し、小学生から高校生をメインターゲットとし、電気工事を体験していただいた。



- ・ノベルティ（うちわ）を1000枚配布し、電気工事組合青年部会を広くアピールした。
- ・参加人数 高校生男子1名・中学生男子2名、女子3名・小学生男子25名、女子11名・園児男児2名



◎南榛原支部青年部（吉川雅利支部長）

事業活動：鹿児島研修旅行

研修日時：R 5 / 10

研修場所：鹿児島県

研修考察：青年部会全員出席で鹿児島に研修旅行に行ってきました。卒業メンバーも、送迎会も兼ねての研修旅行でしたが、現地の青年部の方達とも交流でき、実りのある体験が出来ました。南榛原支部は青年部会メンバーが少なく、事業もたくさんすることは出来ませんが、和気藹々と活動しています!!

◎掛川支部青年部（松浦託也支部長）

開催事業：掛川支部定例会議・支部青年部意見交換会

開催日時：R 5 / 9

開催場所：掛川電気会館・掛川市内懇親会会場

開催内容：本年度研修会について、事業交流委員の作成したプランの目的地、内容等の発表を行い、意見交換を行いました。また、新規会員の増強についての意見交換も行いました。



◎浜松支部青年部（羽根田達郎支部長）

開催事業：中部電力・中部電気保安協会・浜松支部青年部合同意見交換会

開催日時：R 5 / 8 / 25

開催場所：マイン・シュロス

開催内容：浜松支部青年部会主催で、青年部会OB・中部電力・中部電気保安協会をお招きして、合同意見交換会を開催いたしました。参加人数は3団体で合計58名が集い、実りのある盛大な意見交換会となりました。

県工組日記(2023年度)

- 9月22日(金) ボルテージ9月号発行
- 10月2日(月) 首長訪問(森町)
- 10月4日(水) 定期講習(サーラシティ浜松)
- 10月16日(月) 全日電工連技能競技委員会(東京)
- 10月24日(火) 中間監査
- 10月25日(水) } 電気工事業全国大会(福島)
- 26日(木) }
- 10月31日(火) 下期委託作業安全推進会議
- 11月8日(水) 中部連理事会(津)
- 11月8日(水) 中部経営セミナー(津)
- 11月10日(金) 定期講習(静岡労政会館)
- 11月14日(火) 女性部会臨時総会(あざれあ)
- 11月14日(火) 下期委託作業安全推進会議(藤枝)
- 11月16日(木) 定期講習(サーラシティ浜松)

県工組予定(2023年度)

- 11月24日(金) ボルテージ11月号発行
- 11月29日(水) 定期講習(静岡商工会議所)
- 12月8日(金) 全日電工連理事会
- 12月29日(金) 事務局仕事納め
- 1月9日(火) 事務局仕事始め
- 1月9日(火) 新年あいさつ回り
- ボルテージ1月号発行
- 1月10日(水) 新年あいさつ回り
- 2月15日(木) 全日電工連合同会議(京都)
- (P)2月上旬 三役会
- 3月6日(水) 技術・広報委員会
- 3月11日(月) 定期講習(静岡労政会館)
- 3月18日(月) 認定講習(静岡労政会館)
- (P)3月下旬 総務、事業委員会
- (P)3月下旬 ボルテージ3月号発行

組合員の異動(2023年度)

●変更

【代表者】

オルイー(株) 【浜松】
 宮田 信勝
 浜松市天竜区水窪町奥領家3307番地/053-987-2111

東電設工業(株) 【浜松】
 寺田 和敬
 浜松市中区元魚町150/053-454-5438

【主任電気工事士】

オルイー(株) 【浜松】
 太田 昌樹 ← 小林 博幸

●脱退

【清水】(株)T A F F T E C/田引 良枝
 【静岡】(株)スギヤマホーエー家電/杉山 匠
 【藤枝】(有)泉電機/前田 信男

講習会の予定(2023年度)

第一種電気工事士定期講習

2023年度に開催を予定している第一種電気工事士定期講習は、次のとおりです。

- ・11月29日(水) 静岡商工会議所(静岡市)
- ・3月11日(月) 静岡労政会館(静岡市)

認定電気工事従事者認定講習

2023年度に開催を予定している認定電気工事従事者認定講習は、次のとおりです。

- ・3月18日(月) 静岡労政会館(静岡市)

講習会の予定(2024年度)

第一種電気工事士定期講習

2024年度に開催を予定している第一種電気工事士定期講習は、次のとおりです。

- ・4月15日(月) サーラシティ浜松(浜松市)
- ・6月25日(火) 静岡労政会館(静岡市)

上記のほか、9月に浜松市、10月に静岡市、2月に静岡市及び浜松市において開催する予定です。

DEN-UP対面説明会 開催決定

全日電工連主催のDEN-UP対面説明会を12月4日（月）、14時から静岡県男女共同参画センター「あざれあ」において開催します。

今からでも参加申し込みをすることができます（11月末〆切）。会場にお越しいただかなくてもオンラインでの参加も可能です。

DEN-UPは、各種業務の効率化と人出不足解消をトータル支援する電気工事業者のためのデジタルツールです。全国16か所のみで開催される貴重な説明会ですので、是非参加を検討してください。

参加を希望される方は、直接、静岡県電気工事工業組合事務局（054-288-1250）まで、お申し込みください。

組合員の皆様をサポート する保険ラインナップ

（ただいま、2024年度募集中）
県工組締切：2024年1月19日（金）

1 認定損害保険制度

組合員の業務上の人・物に係るリスクを補償します。

(1) 第三者損害賠償制度

第三者（他人）の身体や財物への賠償責任を補償

【改定項目】

・加入資格の緩和

資本金3億円未満かつ従業員300人未満

→資本金3億円以下又は従業員300人以下

(2) 組立保険制度

会社の工事資材や工事物件に対する損害を補償

(3) 業務災害補償制度

従業員や役員、個人事業主などの労災に対する補償

【改定項目】

・従業員・下請負人コースの使用者賠償保障

保険金額の引き上げ 1億円→3億円

2 取引信用保険制度

取引先を問わずに無審査で貸倒リスクをカバー

◎制度の特徴

- ・無審査による引き受け
- ・シンプルな加入プラン
- ・簡素な申込手続き

3 生活総合保険制度

組合員の役員・従業員の生活に係わる4つのリスクを補償

○個人賠償責任補償

日常生活における賠償事故を補償

○所得補償

病気やけがによる就業不能に備える

○介護補償

今後一層需要の高まりが予想される

○がん補償

日本人の死亡原因第1位の「がん」に備える

4 グループ共済制度

業務上、業務外を問わず、病気等による死亡、高度障害、けがによる入院・障害を補償



らくモニ(IoT) サービス

現場の異常をいつでも・どこでもキャッチ！ 早期対応につなげましょう

らくモニ(IoT)で、災害などのリスクに備えましょう。

センサー



通信回線



クラウド



ワンストップ提供！

特長

- センサー本体・通信回線・クラウドサービスのワンストップ提供のため、設置すればすぐに使える状態でお届け！面倒な設定などは弊社にお任せください。
- 現場の異常を検知した際はメールや監視画面上で通知
- 電池駆動により電源工事不要の簡単設置

【お問い合わせ先】

中部電力パワーグリッド株式会社

お近くの支社のコミュニティサポーターまでご連絡ください。

らくモニIoTで検索!

らくモニIoT



静岡県電設資材卸業協同組合 賛助推進会員名簿

令和5年10月1日

	会社名	〒	住所	TEL
1	アイホン株式会社 静岡営業所	420-0852	静岡市葵区紺屋町11-17 櫻井・第一共同ビル7F	054-266-4110
2	岩崎電気株式会社 静岡営業所	422-8076	静岡市駿河区八幡5-8-24	054-287-2771
3	エナジーサポート株式会社 電材営業部 名古屋営業所	484-8505	愛知県犬山市字上小針1番地	0568-67-9811
4	オーデリック株式会社 静岡営業所	422-8034	静岡市駿河区高松2-13-37 マイメジャー高松101	054-237-1211
5	株式会社オノマシ 静岡営業所	422-8037	静岡市駿河区下島344-2	054-236-5230
6	河村電器産業株式会社 静岡営業所	420-0858	静岡市葵区伝馬町11-3 迦葉館5F	080-6940-6164
7	コイズミ照明株式会社 中部営業部 浜松営業所	430-0926	浜松市中区砂山町351-1 サニービル2F	053-451-7722
8	光昭株式会社 第一電線事業部 静岡電線営業所	420-0839	静岡市葵区鷹匠3-1-20 サンパレス鷹匠2F	054-205-3311
9	株式会社 三金 富士営業所	419-0201	静岡県富士市厚原772-4	0570-076-028
10	株式会社 三桂製作所 本社 営業本部	146-8585	東京都大田区下丸子4-21-1	03-3758-2226
11	静岡日立株式会社 設備機器営業本部	422-8007	静岡市駿河区聖一色84-1	054-264-7171
12	ダイキンHVACソリューション東海株式会社 静岡支店	422-8036	静岡市駿河区敷地1-12-7	054-236-5301
13	大光電機株式会社 首都圏営業部 静岡営業所	422-8056	静岡市駿河区津島町13-3	054-283-1811
14	DXアンテナ株式会社 静岡営業所	420-0851	静岡市葵区黒金町11-7 大樹生命静岡駅前ビル11F	054-252-8670
15	TOA株式会社 静岡営業所	420-0857	静岡市葵区御幸町11-10 第一生命静岡鉄道ビル6F	054-251-5350
16	テンパール工業株式会社 中部支店 静岡営業所	422-8035	静岡市駿河区宮竹1-14-3	054-237-5255
17	東芝ライテック株式会社 静岡営業所	422-8061	静岡市駿河区森下町1-35 静岡MYタワー13F	054-654-7733
18	株式会社戸上電機製作所 営業本部 中部オフィス	456-0033	名古屋市熱田区花表町21-2	052-871-6471
19	内外電機株式会社 静岡営業所	422-8041	静岡市駿河区中田3丁目1-9 光ビル4F	054-282-8210
20	日動電工株式会社 営業本部 中部営業部	460-0002	名古屋市中区丸の内3-15-20 丸の内三幸ビル4F	03-5764-3221
21	日東工業株式会社 静岡営業所	420-0851	静岡市葵区黒金町61-5 中西ビル3F西	054-280-7005
22	日本アンテナ株式会社 静岡営業所	422-8076	静岡市駿河区八幡2-12-15	054-283-2870
23	ネグロス電工株式会社 静岡営業所	422-8027	静岡市駿河区豊田2-4-35	054-280-4610
24	パナソニック株式会社エレクトリックワークス社 中部電材営業部 静岡電材営業所	420-0817	静岡市葵区東静岡1-2-14	054-261-8618
25	富士電線販売株式会社 営業統括部 第二営業部	582-0001	大阪府柏原市本郷5-5-48	072-971-8831
26	マスプロ電工株式会社 静岡営業所	422-8041	静岡市駿河区中田2-1-6 村上石田街道ビル502	054-283-2220
27	株式会社MARUWA SHOMEI 名古屋営業所	509-5312	岐阜県土岐市鶴里町柿野広畑2322-3	0572-52-0080
28	三菱電機住環境システムズ株式会社 中部支社 東海統括支店 静岡支店	422-8058	静岡市駿河区中原913	054-283-6141
29	未来工業株式会社 静岡営業所	422-8035	静岡市駿河区宮竹2-23-9	054-236-1505
30	矢崎エナジーシステム株式会社 静岡支店	422-8072	静岡市駿河区小黒3-8-15	054-283-1152
31	株式会社RYODEN 中日本FAシステム部 第4課	422-8067	静岡市駿河区南町14-1 水の森ビル11F	054-286-2211

みなさまの事業をサポートする
カーリースの中電オートリース

中部電力グループ

株式会社中電オートリース

■静岡支店

〒422-8027 静岡市駿河区豊田1丁目2番46号
 TEL (054)284-7358 FAX (054)284-7359
 フリーダイヤル:0120-816990

■浜松支店

〒430-0856 浜松市中区中島3丁目22番8号
 TEL (053)460-8025 FAX (053)460-8026
 フリーダイヤル:0120-228025

**車検も
 中電オートリースへお任せ下さい!!**

静岡県下(富士川以西)、約35の
 指定工場で万全の整備体制です。



株式会社 電器堂 DENKI DO
since 1918

〒432-8055
 静岡県浜松市南区卸本町2000-16
 TEL:053-441-6111/FAX:053-442-3627
 URL:<http://www.denkido.jp>

- 本社営業部 ■浜松東 ■浜松北 ■磐田 ■袋井 ■掛川 ■浜岡 ■吉田 ■静岡 ■SOLAE
- 株式会社DKDテクノコーポレーション
- 電器堂興業株式会社

健康経営優良法人2023認定企業



共に未来を創る

SD 株式会社 すみや電器

■本社 〒420-0018 静岡市葵区土太夫町10番地 TEL 054-254-1751 FAX 054-252-3632
URL <https://www.sumiya-d.co.jp>

■営業所
沼津:TEL 055-928-6470/FAX 055-928-6476 富士:TEL 0545-62-4662/FAX 0545-62-4663
清水:TEL 054-348-1600/FAX 054-348-1605 静岡:TEL 054-254-2421/FAX 054-254-3505
静岡南:TEL 054-281-5285/FAX 054-285-5199 焼津:TEL 054-629-5161/FAX 054-628-2580
菊川:TEL 0537-28-8888/FAX 0537-64-3388 浜松:TEL 053-421-4411/FAX 053-421-4418
S E :TEL 054-254-1863/FAX 054-255-4142

「会社経営」と、「従業員の生活」をさまざまなリスクから守ります。

業務のリスクから
「会社経営」を守る。

[全日電工連 認定損害保険制度]

第三者損害賠償制度

第三者への損害賠償



大好評
補償範囲を
ワイドに拡大!
ワイドプラス

組立保険制度

工事物件・資材への保険



業務災害補償制度

従業員へ労災の補償



暮らしのリスクから
「従業員の生活」を守る。

[全日電工連認定 生活総合保険制度]

個人賠償責任補償

他人への損害賠償に



所得補償

休業中の生活費をサポート



介護補償

介護に係る初期費用をカバー



がん補償

がん治療に係る出費への備え



組合員の皆さまの
「貸倒れリスク」を補償する。

[全日電工連認定 取引信用保険制度]

2021年4月より
組合員の皆さまの
「貸倒れリスク」を補償する
画期的な
「取引信用保険制度」を
新たに新設しました!



全日電工連だけのメリット

無審査

取引先情報の申告は
不要です。
(取引先を問わず
補償します。)

シンプルで
加入しやすい

売上高ごとの補償プラン
選択方式のため
めんどろな保険料計算が
不要です。

手続きが簡単

ご加入は
加入申込書1枚を
提出するだけです。

各制度の詳細につきましては、専用のパンフレットをご用意しております。

■お申込み・お問い合わせは各支部(地区本部)・工組、
または東芝保険サービス(株)までご連絡ください。

東芝保険サービス株式会社

受付時間/平日 9:00~17:00(会社定休日を除く)

080-050-02141

取扱幹事代理店:東芝保険サービス株式会社 引受保険会社:損害保険ジャパン株式会社 東京海上日動火災保険株式会社

Panasonic

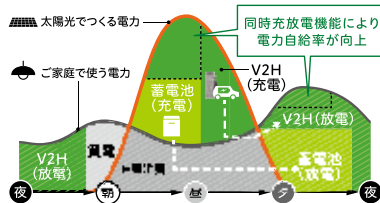
くらしの電気をもっと自給自足。

クルマを おうちの 充電機に。

蓄電池とEVで太陽光発電を有効活用。これからの時代のエネルギーシステム。

自家消費

業界初^{※1}蓄電池と電気自動車^{※2}に同時充電が可能に。太陽光でつくった電気をたっぷり使えて、さらなる自家消費をサポートします。



V2H蓄電システム

レジリエンス

全回路に対応した100V/200Vを標準搭載、停電時自立出力最大6.0kVA^{※3}。家全体バックアップで停電時も普段に近くくらしが可能です。



詳しくはこちら



NEW 2023年2月21日受注開始

(リチウムイオン蓄電池ユニット (6.7kWh・屋内)は 2023年5月22日受注開始)

アップデート

将来の電気自動車ライフに、屋外工事^{※4}でV2Hスタンドの増設が可能です。



※1 国内の住宅用DC連携タイプV2H蓄電システムの2022年11月25日時点で発売済の商品において(2022年11月25日当社調べ) ※2 接続可能な電気自動車は、当社公表の対応車種に限ります。対応車種については、当社ホームページに公開中です。 ※3 蓄電池ユニット(6.3kWh・屋内)2台、または、V2Hスタンド設置時。 ※4 初期導入時に「eneplat」パワーステーションと電力切替ユニットを設置している場合。また、パワーステーション同様のネットリモコンで設定変更が必要です。AiSEG2が設置されている場合はAiSEG2の設定変更が必要です。*「eneplat」はパナソニックグループの商標です。